



がん患者による、がん患者のための、「がんに負けない」チャリティー活動 リレー・フォー・ライフ・ジャパン 10周年

アメリカで生まれたチャリティー活動が、日本で 10 周年を迎えます

1985年、一人の医師がトラックを24時間走り続け、アメリカ対がん協会 (ACS) への寄付を募りました。「がん患者は24時間、がんに向き合っている」という想いから、「リレー・フォー・ライフ (RFL)」が生まれました。その代表的な活動が、がん患者などが24時間トラックを歩き、寄付を募るリレーイベントです。2015年には世界25カ国、約6000カ所で開催され、年間寄付は470億円を見込むまでに成長しました。

日本では、2006年の茨城県つくば市のプレ開催を経て、2007年兵庫県芦屋市から本格的に開始。活動は全国へ広がり、2015年度は過去最多の約8万2千人が参加、支援者からは1億5千万円のご寄付を見込んでいます。そして10年目となる2016年度は、過去最多となる全国約50カ以上での開催を予定しています。

寄付金は、がん医療研究推進やがん患者支援に使われています

- ・2016年は、日本国内の若手医師をアメリカ最大のがんセンター・テキサス大学 MD アンダーソンへ2名、シカゴ大学医学部へ1名派遣します。
- ・がん医療に関する研究助成(プロジェクト未来)を行っています。
- ・日本対がん協会が運営する、がんの無料電話相談の経費の一部にもなっています。

4月16日、10周年記念セレモニーを開催します

10周年記念セレモニーでは、これまでの10年を映像で振り返りながら、トラックを歩くリレーウォークやルミナリエセレモニーなど、RFLのリレーイベントを体験できます。また、サバイバー(がん経験者)やRFLジャパン実行委員、支援企業・団体、海外奨学医らが、RFLジャパンの未来を考えるパネルディスカッションを行います。サバイバー、家族、医療者、RFLジャパンを支援する企業・団体など、様々な立場の人たちが交流し、話し合い、RFLを通して、今や社会問題ともいえる「がん」と向き合います。

10周年を迎え、過去最多の開催を予定しているRFLジャパン、 そして記念セレモニーの取材を、ぜひご検討ください

日時	4月16日(土) 12:30 開場
会場	浜離宮朝日ホール・小ホール 東京都中央区築地 5-3-2 TEL:03-5541-8710
13:00～	オープニング:映像で振り返る「RFLJの10年」 リレーウォーク:会場内に小さなトラックを用意します ルミナリエセレモニー:幻想的な世界を体感してください パネルディスカッション:「RFLJの未来について考える」(仮) ほか
18:00～	交流会:立食形式 RFLJ 実行委員、支援企業・団体、海外奨学医 など約220名が参加予定





「RFLJ2015 岡崎」でのリレーイベントの様子

「がんに対する社会の意識を変えていこう」

2007年当時は、「がん」という言葉が今以上に重く、表に出す事もはばかれる時代でした。ところがRFLを開催する事で、「がん」であっても、厳しい状況であっても「そこに行きたい」「また来るね」と命を輝かせた仲間とたくさん出会いました。そこには「希望」があり、患者や家族が主役となれる貴重な場所でした。



大切な人たちを想う、ルミナリエセレモニー

「次の10年へ…命を讃え、子供たちの輝く未来に」

この10年の間に、多くの仲間と出会い、そして多くの仲間を見送ってきました。10周年は、参加者一人一人の想いが今のリレーに繋がっている事を改めて感じられるよいチャンスです。この機会に、「がん」を社会問題として真正面から向き合い、次の10年間、そして子供たちの未来のために何ができるのかを見つめ直したいと考えています。

※詳しくは URL: <http://relayforlife.jp/10years/> RFLJ10周年HPをご参照ください。

RFLJ10周年 推進委員会 委員長:堀 均
共同事務局長・RFLJ 統括マネジャー:岡本 宏之

リレー・フォー・ライフとは

アメリカ対がん協会(ACS)が国際ライセンスを持つ企画で、日本では公益財団法人日本対がん協会にライセンスが与えられています。がん患者・がん経験者や、そのご家族を支援し、地域全体でがんと向き合い、がん征圧をめざすチャリティー活動です。Save Lives を使命とし、がんの告知を乗り越え、生きていることを祝福し(Celebrate)、旅立った愛する人たちをしのび(Remember)、がんには負けない社会を作るために立ち向かう(Fight Back)ことをめざします。

リレー・フォー・ライフは全国の会場で2日間のイベントを開催します。会場ではチームの仲間とタスキをつなぎ、夜通し歩き、寄付を募ります。がん患者やがん経験者が最初の一歩を歩く「サバイバーズラップ」からスタートし、夜には幻想的なルミナリエセレモニー、夜どおしのウォーク、そして会場ごとに工夫を凝らしたさまざまなイベントや交流の場が設けられます。

**取材をご希望される方、
リレー・フォー・ライフに関するお問い合わせは、下記にお願いいたします。**

■日本対がん協会 リレー・フォー・ライフ・ジャパンチーム 担当:岡本(電話 03-5218-4771)



〒100-0006
東京都千代田区有楽町 2-5-1 有楽町センタービル(マリオン)13階
TEL 03-5218-4771 FAX 03-5222-6700